

# 再生医療の最前線

## 一人間の潜在能力を生かした治療

今わかっている人間の能力は氷山の一角にすぎません。まだまだ、人間には多くの潜在能力が眠っています。『再生医療』という新しい治療方法もその一つです。再生医療というと、iPS細胞などの幹細胞を頭に思い浮かべる方も多いと思います。しかし、現在の再生医療では、様々なアイデア・技術が開発されています。本シンポジウムでは、最新の再生医療の最前線で研究されている先生方に、人間の潜在能力を生かした研究アプローチ、技術開発の現状についてご講演をお願いいたします。

令和4年 2月22日 火 13:00~15:45  
オンライン講演 (Zoom)

ご挨拶 / 趣旨説明 13:00-

辻 恵介 (武蔵野大学 人間科学研究所長)  
五島 直樹 (武蔵野大学 人間科学部教授)

参加無料

事前申込必要  
2月18日(金) 申込締切

講演 13:05-

ダイレクトプログラミングによる新しい心臓再生法の開発

家田 真樹 (筑波大学 医学医療系 循環器内科教授)

自己再生能力を最大限に生かす再生医療の実現化を目指して

八木 洋 (慶応義塾大学 医学部外科学〈一般・消化器〉講師)

全体質疑 15:05-



こちらのQRコードまたはHPから  
お申込ください。

<http://lls.musashino-u.ac.jp/site/course/detail/4875/>

武蔵野大学 生涯学習 検索

主催：武蔵野大学 人間科学研究所